

LPガスをご利用のお客様へ

1 地震が起きたときの初期動作について

まだ余震等が起きる可能性があります。地震が起きたときは、以下のことにご注意ください。

- (1) 全てのガス器具の火を消して元栓も閉めましょう。
- (2) ガス臭いときや、ガス漏れ警報器が鳴っているときは、まず窓や戸を大きく開けて換気をしましょう。このとき、換気扇や照明などの電気製品のスイッチは、絶対に使用しないでください。
火花で漏れたガスに引火することがあります。
- (3) 揺れが大きいときは、おさまった後で家の外のLPガス容器バルブを閉めてください。
- (4) 容器が倒れたりしていないか、鎖でしっかりと固定されているか確かめてください。

2 マイコンメーターの復帰方法について

- (1) ご家庭で使用しているLPガスは、大きな地震（震度5程度以上）が起こると、安全のためマイコンメーターが感知してガスを止める機能があります。
- (2) ガスが止まった時は、ご自身で復帰操作ができガスが使えるようになります。復帰できない場合は、ガス配管等が破損している場合がありますので、お取引のLPガス販売店へ連絡してください。
- (3) 復帰方法は下記のとおりですが、その際はご家庭などで使っている全てのガス器具（ガスコンロ、湯沸し器、お風呂など）を止めて、栓を閉めてから操作してください。操作手順の説明書がメーターにぶら下がっています。

※ ガス臭い時は復帰操作を行わず、必ず窓や扉を開放してください。